

【 東京都 】

「令和5年度 東京都職員キャリア活用採用選考」より

問題

[No. 39] 国際事情に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 昨年11月、国連気候変動枠組条約第26回締約国会議（COP26）において、気温の上昇幅を2度以下に抑える努力の追求とともに、石炭火力発電、非効率な化石燃料への補助金の廃止が合意された。
2. 本年1月、米国、ロシア、中国、フランス、英国の核保有5か国は、核戦争の防止と軍拡競争の回避に関する共同声明を発表した。
3. 地域的な包括的経済連携（RCEP）協定は、ASEAN加盟国、中国、インド、豪州など15か国が参加する地域の経済連携協定として、本年2月に発効した。
4. 本年3月、ロシアは、北方領土での共同経済活動に関する協議は継続するが、日本との平和条約締結に向けた交渉は一時的に中断すると表明した。
5. 本年5月に開催された日米豪印（クアッド）外相会合では、中国、ロシア及び北朝鮮が開発を進める「極超音速技術」に対抗するために、4か国が協同研究を開始することで合意した。

解答

問題番号 39 正答 2